



吹田江坂ライオンズクラブ会長 城之園 竜介

挨拶

本日は、多くの皆様方のご出席を賜り誠にありがとうございます。

このように、盛大に開催されましたことを大変うれしく思います。

さて本年度、正岡章地区ガバナーは「K A I Z E N～未来を拓く～」をスローガンに掲げ、”ライオンズの活動はこうでなくてはならない”という思い込みや前例を排除して奉仕活動や例会運営を行い、その活動を通じて会員満足度を向上させ、強いクラブ作りをしていこうと1年間訴え、活動を続けて参りました。

335-B地区各クラブの皆様におきましては、この地区ガバナー方針を十分にご理解され、コロナ禍で活動が制約される環境下にも関わらず、数多くの意義のある、そしてコミュニティの一員にふさわしい社会奉仕活動、またユニークで智恵を絞った例会運営を実行していただきました。

こうした各クラブでの、地道な社会奉仕活動と例会運営が、新しい力となり、新会員の増強、また新クラブの結成へとつながっていったのだと思います。

私自身、“有意義なアクティビティ” と ”楽しい例会” が、強いクラブ運営のための基礎となる両輪であると、皆様のおかげで改めて気付くことができました。今一度、感謝を申し上げます。

最後に、次期地区ガバナー、次期ホストクラブに335-B地区の皆様方の一層のご支援ご協力を申し上げ、私のお礼のごあいさつとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。